

## TOPIC 1 | 25年度に省エネ基準義務化、30年度までにはZEHレベルに引き上げ

住宅・建築分野での脱炭素化に向け、国土交通省、経済産業省、環境省の3省連携で設置した「脱炭素社会に向けた住宅・建築物の省エネ対策等のあり方検討会」が第5回取りまとめ案を公開した。

取りまとめ案では、住宅の省エネ基準への適合義務化の実施時期を2025年度とした。また、省エネ基準の段階的な引き上げを行っていく方針で、2030年度までには建築物省エネ法に基づく誘導基準のレベルに引き上げる。誘導基準は2023年度にZEH基準に引き上げる予定であり、省エネ基準のレベルは2030年度までにはZEH基準ということになりそうだ。

住宅トップランナー制度の拡充も図る。2023年度に分譲マンションも同制度の対象に追加する。さらに、2025年度に、新たに追加した分譲マンションに加えて、注文住宅、建売戸建住宅、賃貸アパートにおいて、トップランナー制度で求める省エネ性能の見直しを行う。

ZEHを上回る非常に高い省エネ性能の住宅の普及拡大にも取り組む。この一環として、LCCM住宅について、低

### 住宅・建築物に係る省エネ対策強化の進め方について

実施年度	施策
2022年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助制度における省エネ基準適合要件化</li> <li>ZEH等や省エネ改修に対する支援の継続・充実</li> <li>中小事業者の断熱施工の実地訓練を含めた技術力向上の取組</li> </ul>
2023年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>フラット35における省エネ基準適合要件化</li> <li>建築物省エネ法に基づく誘導基準等の引き上げ</li> <li>分譲マンションに係る住宅トップランナー基準の設定</li> </ul>
2024年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>新築住宅の販売・賃貸時における省エネ性能表示の施行</li> <li>既存住宅の省エネ性能表示の試行</li> </ul>
2025年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅の省エネ基準への適合義務化</li> <li>住宅トップランナー基準の見直し</li> </ul>
2026年度以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネ基準について、遅くとも2030年度、誘導基準への適合率が8割を超えた時点で誘導基準のレベルに引き上げ</li> <li>あわせて誘導基準等の引き上げ</li> </ul>

層の共同住宅にまで拡大して普及を支援する。また、住宅性能表示制度で現状より上位の省エネ性能の等級を新たに設定することなどを検討する。

太陽光発電については、まずは公共建築物の新築での標準化に向けた取り組みを進め、住宅ではZEH・LCCM住宅などの普及拡大に向けた支援などで設置を促す。

今後、第6回の検討会を開催し再度議論を行ったうえで、最終的な取りまとめを行う方針だ。

## TOPIC 2 | 2030年までに新築戸建の6割に太陽光発電設置を検討

国は2030年までに新築戸建住宅の約6割に太陽光発電を設置する目標の設定を検討する。河野太郎規制改革相のもとに設けた「再生可能エネルギー等に関する規制等の総点検タスクフォース」(第13回)で資源エネルギー庁が表明した。太陽光発電の搭載率を、大手ハウスメーカーの注文住宅で9割、中小工務店と建売戸建で5割程度まで引きあげることで、この目標の達成を目指す。

資源エネルギー庁によると、現在、ZEH率は大手ハウスメーカーの注文戸建て住宅で48%、中小工務店では8%、建売戸建では1%となっている。中小工務店と建売戸建住宅では大きく取り組みが遅れているという状況だ。しか

し、「中小工務店は日本の注文住宅供給戸数の5割を、建売戸建は3割を占めるだけに、これらの住宅のZEH率の引き上げが30年の戸建住宅への太陽光発電の設置率6割の目標達成に向けて重要」(資源エネルギー庁)としている。

実現に向けては、ZEH導入支援やFIT制度による導入支援の強化、需要家や建築事業者に対する情報提供などを進めることで、目標達成を目指していく方針だ。

一方で、新築戸建住宅への太陽光発電の設置目標について、河野太郎内閣府特命担当大臣は、太陽光発電設置の義務化の必要性についても言及した。タスクフォースでは、8月にも再度会合を開き、議論を行う方針だ。

今知りたい情報がここにある

住生活産業のための  
情報プラットフォーム

Housing Tribune Online premium

ハウジングトリビューン オンライン プレミアム

https://htonline.sohjusha.co.jp/premium/